

「秋田林業大学校と秋田森林管理署の人材育成に関する連携協定」を締結しました。

東北森林管理局は秋田県と平成26年9月4日に「秋田を元気にする緑の覚書」を締結し、国有林と民有林が連携して森林を活かした地域経済の活性化などに取り組んできました。

このたび秋田林業大学校を核として、林業の技術や知識を学び、林業の中心的な役割を担う人材育成等の推進を図ることを目的に、研修のフィールド提供をはじめとした人材育成に関する連携協定を以下のとおり締結しました。

1. 協定締結日
令和3年3月11日
2. 協定式会場
秋田市 プラザクリプトン 1階 大会議室
3. 協定者
秋田森林管理署長、秋田県林業研究研修センター所長
4. 協定の有効期間
令和3年4月1日から令和7年3月31日
5. 協定の区域(研修フィールド)
秋田森林管理署管内の国有林
6. 研修の内容
地拵え、植栽、下刈り、除伐、間伐など、一連の森林整備や高性能林業機械の操作訓練、事業者が行う伐木造材作業の見学等



協定締結式の様子